

# 市子連だより

令和4年7月

第49号

発行：米子市子ども会連合会

事務局：米子市錦町1丁目139番地3(ふれあいの里1階) 米子市こども総本部こども政策課内

## 令和4年度子ども会インリーダー育成研修

### ◎KYT(危険予知トレーニング)とは?

6月11日(土) 米子市児童文化センターでオリエンテーションが行われました。



開会式後、自己紹介をし、米子市ジュニアリーダーズクラブのお姉さんたちと手遊びやゲームを楽しみました。その後『危険予知トレーニングについて』の研修を受け、危険を判断する力を学びました。

こういった危険がかくれているかな? 家族や友達と話し合ってみよう!!

#### ●危険予知トレーニング「KYT」

子ども会の活動を安全に行うために、子どもたちが自分で危険に対する感度を高められるようにするものです。危険について子どもが自ら考えられるように学びます。

#### ●インリーダーって何???

地域の子どもの会のリーダーのことです。

#### ●インリーダー育成研修

子どもが自主的に様々な体験をし、自分らしさを発揮できるようお互いを認め、協力し合い、リーダーになるための経験を積むことを目的で行っています。活動は一年を通じて、米子市内の小学4~6年生が参加しています。※毎年参加者を募集しています。



『市子連だより』はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.yonago.lg.jp/8889.htm> (バックナンバーもご覧いただけます)

## 令和4年度米子市子ども会連合会 ブロック別研修会

5月14日、15日にブロック研修会がありました。「いっしょにしようや、子ども会」というテーマでお話を頂きました。その中で、体験活動を豊かにした子どもは自尊心が豊かに育つというお話がありました。コロナ禍という事もあり、地区での子ども会活動をする機会が少ない中ではありますが、少しでも子ども会を通して子ども達の体験活動が充実出来るようサポートしていけたらと思います。



### ●育成者とは？

子どもを持つ親(父母)はもちろんのこと、地域に住む全ての大人をいいます。

## 令和4年度米子市子ども会連合会育成者研修会

6月26日(日)米子コンベンションセンターにて、川辺復興プロジェクトあるく代表榎原聡美さんに「西日本豪雨災害からの後悔と学び～被災者が伝える大切な人を守るための防災～」と題して講演を頂きました。コロナ禍にも関わらず約70名の参加者がありました。

～参加者の声～

- ・地域力と防災意識を同時に育てることが大切と改めて感じた
- ・被災地支援にあたる時は、想像力をつかうことが大事



## 令和3年度優良子ども会表彰

鳥取県内の子ども会で、特に活動が優れた子ども会については、毎年度表彰が行われています。令和3年度は次の子ども会が鳥取県子ども会育成連絡協議会から表彰されました。

### ●中島子ども会 (車尾地区)

「地域の一員」を意識した一斉清掃や、感染対策を取り、子どもが自主的に活動できるよう、ジュニアリーダーと話し合いクリスマス会に取り組むことができました。



### ●淀江3区・4区子ども会 (淀江地区)

「谷川体験」やクリスマス会など感染対策を取りながら、子ども達が集団のなかで自主性、社会性を育むことができる環境作りに取り組んだ活動ができました。



～お知らせ～

◆「子ども達の地域活動 育成者研修」を実施します。

詳細は鳥取県子ども会育成連絡協議会のホームページをご覧ください、お申込みをお願いします。

◆「米子市子ども大会」を令和4年11月3日(木祝)に開催します。

会場：米子市児童文化センター多目的ホール、研修室